

チーム身延中

令和5年度 身延中 学校だより
発行者:校長 渡邊 史

NO.5 令和5年9月20日

2学期も1ヶ月程が経過し、秋の気配を感じさせる季節となりました。始業式では、「2学期は学習では自分の課題を克服し、さらに力をつけたり伸ばしたりする学期です。そして、たくさんの行事や取り組みを通して、学年や学級、そして生徒会・身延中全体として自治力を発揮し、団結を深めて達成感を得たり、その中の大切な一人として皆さん一人ひとりが輝き、大きく成長していく学期です。」と伝えました。以来、生徒たちは勉強に励みつつ、「輝桜祭」の成功に向けて、一丸となって取り組んできました。今年の夏の暑さは例年になく厳しく、熱中症に気をつけながらの活動でした。また、少なかったコロナ感染症の罹患者も増加し、9月6日には1学年が学年閉鎖を余儀なくされました。そんな中、無事に輝桜祭を実施できたことは本当に嬉しく思います。

「昇華～創り出せ、史上最高の青春を～」

9月16日(土)に第8回輝桜祭が開催されました。今年度はコロナによる制限等をなくし、多くの来賓の方々、保護者や地域の皆様にご参観いただく中、現校舎最後となる輝桜祭を実施することができました。

今年度の生徒会のスローガンは「昇華」。昇華とは物事が一段階上の状態に高められるという意味があります。これまでの活動を大切に、私たち自身の生活の質を高め、1日1日を充実していきたいという思いが込められています。生徒たちは、様々な機会に「みんなで頑張りま昇華(しょうか)！」と声をかけ合い、気持ちを高め、活動を進めてきました。そういった活動の過程そのものが掛け替えのないものであり、たくさんの学びが詰まっているものだと思います。計画通りにいかずに立ち止まったり、涙を流したこともあったかも知れませんが、でもその中で、この身延中の伝統を再確認し、さらにレベルアップさせ、後輩や次の世代に繋げていこうという目標に近づいてきたのだと感じます。そして当日はハプニングもありましたが、観てくださったたくさんの方々に思いが伝わるように、仲間と一つのことを創り上げることの苦しみや喜び、一人ひとりが感じ、考え、学んできたことを思い切り表現し、完全燃焼したと感じます。ご参観いただいた皆様、本当にありがとうございました。



【全校制作作品：身延中学校校舎（モザイク画）】



【2学年発表 「色づいたさよなら」】



【3学年発表 「ミュージカル・アラジン」】



【1学年発表 「阿修羅童子」】



【吹奏楽部発表】

【文化部発表】



【体育の部…長縄・障害物3人4脚リレー・綱引き・全員リレー】

- 第8回輝桜祭ポスター入賞作品
- 最優秀賞 2年 望月 柚伽
- 優秀賞 1年 山田 依緒
- 校長先生賞 3年 竹内こゆき
- 小野先生賞 1年 望月 彩香

- 優秀賞 2年 松木 美樹
- 部門長賞 3年 遠藤 鉄心
- 教頭先生賞 2年 氏原みのり



【花火】

- 第8回輝桜祭体育の部
- 総合優勝 3年A組 第2位 2年B組

■第63回山梨県吹奏楽コンクール中学校B部門

吹奏楽部 銀賞

■山梨県中学校総合体育大会

体操競技の部 個人 鉄棒第1位, 跳馬第3位
総合第3位 3年 橋爪大知

陸上競技の部 共通女子円盤投げ 記録22m55
第2位 2年 小林 結

■山梨陸協 第36回北麓カーニバル

U16女子円盤投げ 記録24m08 (大会新記録)
第2位 2年 小林 結

■第63回南部警察署管内中学校交通安全弁論大会

最優秀 3年 依田愛里 優秀 2年 青柳璃子

■第41回南部警察署管内中学校防犯弁論大会

優秀 3年 竹内こゆき 努力賞 2年 矢原 豊



PTA活動へのご協力、ありがとうございます。

8月26日(土)には、たくさんの保護者の皆様に「環境整備作業」にご協力いただき、校庭・校舎周辺の除草作業等に汗を流していただきました。ありがとうございました。

